

事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

市町名	芦屋市
-----	-----

課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
学校と家庭の 課題	02 放課後等 における多様 な体験活動	放課後等における居場所づくり の必要性の高まり、多様な活動 を体験する機会の減少	引き続き、放課後子ども 教室事業を実施し、児童 の放課後等の居場所づく りを行うとともに、体験プ ログラムの更なる内容の 充実と回数の増加に取り組 む。	令和6年度は、積極的に地域人材の発 掘、登用を推進したため、体験プログラ ムの実施回数を大幅に増加することがで きた。今後は、児童の自己肯定感がより高 まったり、将来への希望がより広がって いくために、体験プログラムを含めて放課後 子ども教室事業をどう展開していくべき か、様々な角度から検証する。	児童の放課後の過ごし方が充実 し、ニーズに応じた多様な体験が できる状態が達成できるとも に、地域人材が発掘され、交流 が活性化することにより、地域で 児童を育む力がより向上する。	放課後子ども教室に おける体験プログラ ムの実施回数	450	そ の 他	470	464	02 本 年 度 の 目 標 値 を 下 回 り、 取 組 の 工 夫 改 善 が 求 め ら れる ・新たな体験プログラムを実施することができた一方、これまで実施していたプログラムが終了したことで、プログラムの実施回数は目標値を若干下回った。 ・引き続き回数の増加に取り組みつつ、児童や保護者のニーズを調査し、より充実した内容となるように取り組んでいく。